

## 平成30年度 第296回教育研究審議会議事要録

**日時** 平成30年7月24日(火) 13:30~14:15  
**場所** 北方キャンパス本館 E701 会議室  
**出席者** 松尾学長、柳井副学長、梶原副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、大平外国語学部長、朱経済学部長、田部井文学部長、小野法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、日高基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、任マネジメント研究科長、今泉学生部長、田村教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、廣渡評価室副室長

**配布資料**

- 1 ドイツ・ブレーマーハーフェン大学との大学間協定締結について
- 2 学生活動実績認定シートの運用について
- 3 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書
- 4 本学教員の公的研究費不正使用の認定(一部)について

### 第1号 ブレーマーハーフェン大学との大学間協定の締結について

\* 資料1のとおり、ブレーマーハーフェン大学との大学間協定の締結について提案。

- 同大学の英語名称は Hochschule Bremerhaven, University of Applied Sciences となっているが、日本語名称はブレーマーハーフェン大学でいいのか。
- 協定書は英文で作成することにしており、英語名称は同大学に確認している。日本語名称については再度確認する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

### 第2号 学生活動実績認定シートの運用について

\* 資料2のとおり、学生活動実績認定シートの運用について提案。

- 平成31年度からの新カリキュラムに合わせて運用を開始するため、今年度は運用方法の検討及び一部試行を行うもの。
- 実績認定シートに記載しているDPポイントは、どのように計算するのか。
- 前年度卒業生のDPポイントの学科平均を100として、指数化して表示している。
- 資料室職員が学生の資格や実践活動記録等の情報を扱うことになるが、情報管理等の研修は行うのか。また、本資料は次の教授会で配布してもいいか。
- 枠組みについて本日承認をいただいたら、9月21日開催予定のFD研修で説明したい。具体的な事務手順や研修等は今後検討する。資料は研修の前に配布していただいて構わない。
- インターンシップや留学等の取りまとめや入力、キャリアセンターや国際教育交流センターが担当することになっているが、ひびきのキャンパスの取扱はどうなるのか。
- ひびきのキャンパスでの運用については、別に相談したい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

### 報告

- ① 教員の海外出張について、資料3のとおり報告があった。
- ② 本学教員の公的研究費不正使用の認定(一部)について、資料4のとおり報告があった。
- ③ 次回の審議会を平成30年9月4日(火)に開催する予定である旨、報告があった。